

辺野古埋立て用土砂採取計画の撤回を求める署名にご協力を・・・「一粒も故郷の土を戦争に使わせない」

私たち**辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会**は、西日本各地から辺野古新基地建設のための埋め立て用土砂として、既存採石業者から購入・調達するとされる計画の中止を求めて活動する団体・個人が2015年5月31日、鹿児島県奄美市に集い、連携・協力するために、設立されました。

これまでわずか半年ほどの署名活動で**52,429**筆の署名を集め、昨年10月15日、安倍首相あてに第一回目の署名提出を行ない、さらに署名活動を進めています。

私たちは、以下の理由により辺野古埋め立て用土砂採取計画に対し、反対する署名を進めています。

「**辺野古埋立て用土砂採取計画の撤回を求める署名**」にご理解・ご協力をお願いします。

- 1 大量の土砂採取は、持ち出される側にとって地域の山・川・海など環境や景観の破壊は避けられません。しかも既存採石場の大半が、国立公園の隣接地、あるいは世界遺産（自然遺産）登録を準備している地域であり、本来守られるべき自然環境や景観を破壊することは明らかです。
- 2 大量の土砂搬入は、辺野古と大浦湾の海を回復不可能なまでに破壊することであり、外来種混入の恐れもあり、それに加担するべきではありません。
- 3 辺野古新基地建設は、単なる普天間基地の代替施設ではなく、海空両用の最先端の基地機能を有する軍事基地への増強です。沖縄の負担軽減にはなりえない計画です。
- 4 圧倒的な沖縄県民の声を無視した埋立て強行は断じて許せません。そして土砂を搬出される側に住む私たちは、**<一粒たりとも故郷の土を戦争に使わせない！>**と、固く心に刻んでいます。



辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会

共同代表 大津幸夫（自然と文化を守る奄美会議） 阿部悦子（環瀬戸内海会議）

連絡先 〒700-0973 岡山市北区下中野 318-114 松本方 TEL・Fax 086-243-2927

《参加団体》

奄美市住用町市環境対策委員会（鹿児島） 海の生き物を守る会（京都） 沖縄・辺野古に新基地をつくらせない広島実行委員会（広島） 本部(もとぶ)島ぐるみ会議（沖縄） 環瀬戸内海会議（岡山） 五島列島・自然と文化の会（長崎） 自然と文化を守る奄美会議（鹿児島） 小豆島環境と健康を考える会（香川） 手広海岸を守る会（鹿児島） 播磨灘を守る会（兵庫） 故郷の土で辺野古に基地をつくらせない香川県連絡会（香川） 辺野古埋立て土砂搬出反対北九州連絡協議会（福岡） 辺野古埋立て土砂搬出反対熊本県連絡協議会（熊本） 辺野古に土砂を送らせない！山口のこえ（山口） 辺野古のケーソンをつくらせない三重県民の会（三重） 南大隅を愛する会（鹿児島県） 門司の環境を考える会（福岡）

（五十音順 計 17 団体）

〈 裏面が署名用紙です 〉